

12.19 SAT JAZZ LIVE DINNER

The Third Session

OPEN 17:30
DINNER START 18:00
1stLIVE START 19:30
BREAK TIME
2ndLIVE START 21:00

<ご挨拶>

今年6月より始めましたスペシャル・ジャズ・ライブ・アット「豊洲・ウィービーズ」は大好評の中、第3回目を迎える事となりました。今回は「クリスマス・スペシャル・ジャズ・ライブ」と銘打って、ワンランクアップのお料理を用意して皆様のお越しをお待ち申し上げます。

さて、今回の出演者は名実とも世界に誇るビッグバンドの名門中の名門＝「原信夫とシャープス・アンド・フラッツ」が、残念ながら惜しまれつつ解散した時の主要メンバーです。現在、各自がリーダーとして活躍中ですが、今回は久しぶりにここ「豊洲・ウィービーズ」に結集いたします。

同楽団の活躍は、国内のテレビ・ステージにとどまらず、文化交流使節として海外での演奏旅行を何度も行い、国内外の一流アーティストが必ず指名しサポートを求める等、その評価は極めて高く、2009年には日本ジャズ史上初めて「天皇皇后両陛下ご成婚五十年奉祝行事」として皇居で御前演奏を行いました。また結成50年を超える「第一線での活動」は世界的にも極めて稀で、ギネスにも認定されました。

今回のゲストは、日本の女性ジャズヴォーカルを代表する実力ナンバー・ワン＝「大野えり」をお迎えいたします。実は西山とは彼女がデビューした時以来となり、それこそ約40年ぶりの再会となります。彼女の「パワー溢れるパフォーマンス」は絶品で「お薦め」です。



西山 健治 (にしやま けんじ) トロンボーン

滋賀県大津市生まれ、江東区在住。大阪芸術大学特設音楽課程トロンボーン科卒。

クラシック畑からJPに転向し、関西を中心に活動中、「原信夫とシャープス&フラッツ」から「首席」兼「ソリスト」として誘われ、これを機に77年に上京する。その後、高橋達也と東京ユニオンに移籍。1980年、フリーとなりスタジオワークを開始、テレビ、ステージ、ライブ活動も多数行う。現在は「前田憲男&ウィンド・ブレイカーズ」に参加、尚美学園大学JPコース講師、日本トロンボーン協会相談役を務める。



佐瀬 正 (さぜ ただし) ベース

12歳よりエレクトリックベースを弾きはじめる。東洋大学のジャズ研に所属。卒業後、91年渡米。92年New York CityにあるNew School For Social Research (現New School University) ジャズ科入学。帰国後、数多くの日本のミュージシャンとセッションを重ねる。

ピアニストDuke JordanやCedar Walton、歌手のSalena Jonesやトランペット奏者のRandy Brecker等と共演。99年にはアンドレ・プレヴィン指揮とピアノでのNHK交響楽団の定期公演にて大坂昌彦(Drums)と共に共演。

2001年、加納美佐子トリオのメンバーとしてマカオ・インターナショナル・ジャズフェスティバルのオープニングをつとめる等、国内のみならず海外のミュージシャンとも共演する機会が多い。中島啓江、小室等、島田歌穂、二胡奏者のウェイウェイ・ウー、宇崎竜童 他多数のジャズ以外でのアーティストとの活動も精力的に行っている。

2008年、原信夫とシャープス&フラッツへ最後の新入団員として解散コンサートツアーに参加。



大山 日出男 (おおやま ひでお) アルト・サクソ

福岡県出身。東京芸術大学卒。82年渡米。帰国後、原信夫とシャープス・アンド・フラッツのリードアルトとして活躍する。脱退後、ソロとして活動開始。92年ジャズトラインド、95年コンコードジャズフェスティバル(アメリカ)に参加。97年から2008年にかけて11回の韓国ツアーに成功。『アーバン・スイート』、『ワンス・アイ・ラブド』、『アジア・モダニズム』、『シルバー・ロード』、『ソウル・アイズ』をリリース。2007年「大山日出男カルテット」は批評家投票においてベストテン入りを果たす。またテレビ・ドラマの音楽を担当。最近では自己のカルテットのほか、大山日出男セクステット、セプテット、また高瀬龍一セクステットでも演奏中。シャープス・アンド・フラッツに再加入。雑誌「THE SAX」へのジャズ講座、ペンタトニック・スケールに関する講座を連載後「ジャズのためのソルフェージュ」へ移行。2012年リットーミュージック「ピアノ伴奏で吹くアルトサクソ」[アルソ出版社]「ジャズヴォイスの研究 (Study In Blue)」を出版。



稲垣 貴庸 (いながき よしのぶ) ドラムス

17歳よりドラムを猪俣猛氏に師事。18歳でプロデビュー。スタジオワークをする傍ら、劇団四季オーケストラ、アーティストのサポート等を経て1984年から高橋達也と東京ユニオン在籍。その後1993年より原信夫とシャープス&フラッツに加入。

マイク・ブライスジャズオーケストラ、内堀勝ビッグバンド、野口久和ビッグバンド等に参加し、自身のビッグバンド、クアルテットでも活躍している。ヤマハ及びジルジャンシンバルのエンドユーザー。



岩見 淳三 (いわみ じゅんぞう) ギター

和歌山県出身。法政大学卒。77年プロデビュー。ジョージ川口スーパーバンドを経て93年「原信夫と#&」に参加。小林桂、大橋美加等のレコーディング・コンサートやナンシー・ハーロー(ドン・フリードマンP)やミルスプラザース日本ツアーに参加。2014年コンコードジャズツアーにて、ベニーグリーンPと共演。96年YAYOI (Vo) とギター&Voデュオで全国を巡る活動開始。

2013年、出身地、田辺市「中辺路小学校校歌」作曲を手掛ける。「ジェントル・レイン」「アコースティック・デュオ」等をリリース。暖かく美しい音色にこだわりを持ち、傾心溢れるフレーズを信条とする日本ジャズ界屈指の「正統派」ギタリストである。一方、尚美大学ではジャズギター科講師として後進の育成にも努める。



大野 えり (おおの えり) ヴォーカル

名古屋の御園座出演者の常連宿・今は無き大野家旅館の長女として生まれる。同志社大学英文学科卒業。大学では軽音楽部に入り、在学中からライブ活動を開始する。大学3年の時、山野BIG BAND コンテストで審査員特別賞を受賞。1979年、日本コロムビアよりアルバム「Touch My Mind」でデビュー。

以後、ハンク・ジョーンズ率いるGreat Jazz Trio との共演盤を含め、8枚のアルバムをリリース。その他、DJ KRUSHのアルバムに参加、「ルパン三世」のエンディングテーマ、TV・CM「真つ赤な太陽」等多岐に渡り活動。2006年5月3日、通算9枚目となるNY録音盤「Sweet Love」を発表。精力的にライブ・コンサート活動を行っている。

御一人様 ¥7,000 (税込み) 要予約

ミュージックチャージ+お料理 (前菜・パスタ・メイン・ワンドリンク)

当日キャンセルのないようにお願い申し上げます

WEE BEE'S REAL FOOD FACTORY
03-5547-3806

江東区豊洲3-2-3 豊洲キュービックガーデン1F
東京メトロ有楽町線豊洲駅 出口1C 徒歩5分

